



大雪

4年前、幼稚園移転を前に大雪が降り、吹き溜まりができて保育室のドアの半分の高さまで雪で覆われた光景を思い出しました。それ以来となる今回の大雪。幼稚園は高台で風も強いので、住宅街より更に雪は積もります。午前中に降り始めた雪は午後には勢いを増し、あっという間に幼稚園を覆い尽くしました。夜にはとうとうテラスが見えなくなり、深い所では大人の膝丈まで積もりました。

スロープ道路も除雪を行いました。20分後にはまた同じかそれ以上に積もっていました。

翌日は通常保育を行える状態では無かったため、臨時休園で預かり保育のみとさせて頂きました。全職員で雪かきをし幼稚園機能の復旧を図りました。

24日はバスコース上の凍結が心配でしたが、試運転をした上で安全を確認し通常保育にしました。しかし、園の駐車場やスロープには、まだたくさんの雪が残ってありました。すると、大変有り難いことに、お花野菜クラブにお越し頂いたお母様方が、駐車場の雪かきを手伝って下さいました。

園から何も伝えずともスコップを手に取り、汗をかきながら一生懸命お手伝い頂きました。お陰さまで駐車場も何とか全面復旧に至りました。有り難うございました。

今後も溶けた雪が凍結し、滑りやすくなる可能性がありますので、送迎の際は十分にご注意下さい。

さて、24日の雪遊びは、子ども達も存分に楽しめたようです。4年に1度の大雪という貴重な機会ですので、雪遊びをたっぷりできるようにしました。また1つ素敵な思い出ができました。



正月遊び 園庭では1月ならではのお正月遊びを楽しんでいます。凧揚げ、こままわし、羽根つき、けん玉、竹とんぼ、だるま落とし、ヨーヨー、福笑い。日本の昔遊びは非常に単純ですが、実に奥深い遊びです。上達するには、見て学び、考え、辛抱強く練習をすることが必要です。1月に限らず継続して楽しみたい遊びです。



もちつき会

日本の伝統行事でもある「もちつき」。今年も幼稚園では昔から伝わる方法で、もちつきを行いました。お正月にお餅を食べることは普段食べないものを食べることで、気持ちを切り替えるという意味があるそうです。また神様にお供えした野菜や餅をお雑煮にしてたべることで、「神様からパワーをいただく」という意味もあるそうです。幼稚園では無事に年を越せたことに感謝し、また素敵な1年になることを祈念してお餅つきを行いました。



大豆を石臼で挽いてきな粉に。 男の先生、担任の先生、皆でつきました!



子ども達も頑張っていました! 美味しかったね!

年少 森の中で

森の中に入り、冬の自然を楽しんでいます。殆どが落葉広葉樹のため葉はすべて落ち、たくさんの落ち葉で遊んだり、透き通った空を眺めながら野鳥を観察したり、樹皮の模様を楽しんだり、動物のお家を見つけたりと、様々な遊びが楽しめます。そして、森を歩いていると、心も身体もポカポカになります。



年少 クッキング 野菜たっぷりクリームシチュー

畑でハクサイとブロッコリーを収穫してあったかいシチューを作りました。ハクサイをちぎり、ベーコンを切りました！美味しくでき上がりました！



年長 どんど焼き

年長さんの書き初めやご家庭のお正月飾り、幼稚園の門松などをどんど焼きで燃やしました。前日の大雨の影響により、森の広場のファイヤースペースではなく、園舎近くに焚き火台を置いて行いました。火が盛大に上がった後は弱まるのを待ち、お餅を篠竹に刺して火に炙りました。参観でお越し頂いた保護者の方にも召し上がっていただきました。

どんど焼きには様々な意味があると言われています。歳神様が煙に乗って天に帰れますように、字をうまく書けますように、そして何よりも健康に暮らせますように。ご参観頂いた保護者の皆さま、有り難うございました。



年長 卒園製作 陶芸粘土

年長さんが卒園製作で作った「自分の顔」。子ども1人1人の個性豊かな顔ができ上がりました。この粘土を陶芸窯で焼き上げ、職員室前の壁に1年間飾ります。そして、1年後の同窓会で取り外し、ご本人にお返しします。卒園生からは、「家の玄関に貼ったよ。お部屋の壁に飾ってあるよ。机に大事にしまってあるよ。」など、様々な声が聞かれます。幼稚園の思い出の一つとして大切にさせて頂ければと思います。

